



photo by Cayusa (Creative Commons)

TAKING TURNS WITH THE EARTH

A Proposal for Intergenerational and Environmental Justice

かわりばんこに地球に住もう - 世代間環境正義に関する一提言

本セミナーは、環境哲学の最先端の議論の要点をどなたにでも解りやすく（とはいえ議論の水準を下げるようなことはせずに）お話しするものです。

そもそも、生まれ、死んでいくわれわれの存在の時間的性格と、「...すべし」という倫理規範の源泉とはどのように関係しているのでしょうか。持続可能性の追求、気候変動への対処—将来世代と現在世代との間での公正の確保を目指すこうした試

みを通じて、われわれは倫理的・社会的・存在論的基盤の解明へ誘われることになります。本セミナーでは、公共の共有物を順番に用いることが世代間正義のすぐれたモデルであり、こうした共有物の最たるものである地球から、われわれは世代毎の交替を迫られることになる所以をご説明しましょう。

講演は英語で行われますが、当日は日本語の解説も適宜交え

ます。皆様の御来聴をお待ち申し上げます。

講演者: **Matthias Fritsch**

(マティアス・フリッチュ)
カナダ・コンコーディア大学
教授

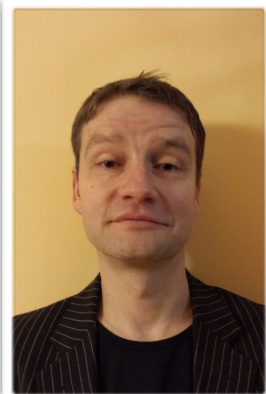
日時: 2016年1月25日(月)

18:15 - 19:30 講演

19:40 - 20:40 懇親会

場所: 人環棟233演習室

* 先生は、北米を代表する環境哲学・現象学の研究者として国際的に著名な方です。



主催：人間・環境学研究科国際委員会 後援：人間・環境学研究科国際交流推進後援会

お問い合わせ：国際交流委員／留学生アドバイザー 藤田糸子 (fujita.itoko.7c@kyoto-u.ac.jp)